

長津田地区

長津田地区別計画推進委員会

地域

長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野、
長津田みなみ台1～5丁目、6・7丁目の一部

緑区の最西端・最北端に位置し、南北に広い地区です。西は東京都町田市、北は青葉区、南は瀬谷区、南東は旭区に隣接しています。区内で最も広く、人口、世帯数ともに最大となっています。

近年、地区の東西を貫いている国道246号線東側、長津田みなみ台の大規模開発に伴い、大型商業施設、大規模マンション等が増加し、転入者が増加しています。また、駅北口地区市街地再開発により、都市型住宅等の整備も進められており、駅周辺に保育施設が多くあります。

<主な関連施設>

最寄駅：長津田駅（JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線）

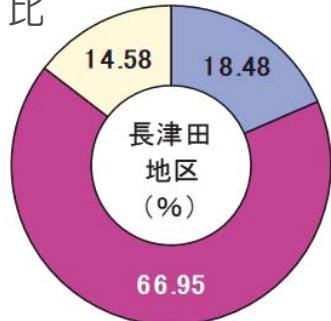
震災時避難場所（地域防災拠点）：いぶき野小学校、長津田小学校、長津田第二小学校、田奈中学校

地域ケアプラザ等：横浜市長津田地域ケアプラザ

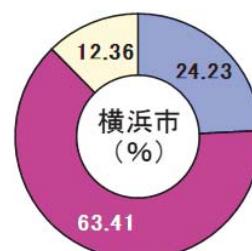
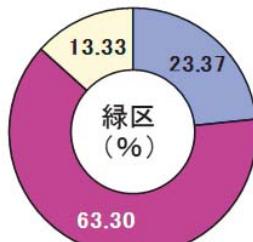
<年齢区分別人口>

平成30年(2018年)9月末

人口比



■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



75歳～	3,508人
65～74歳	3,528人
15～64歳	25,496人
6～14歳	3,299人
0～5歳	2,252人
合計	38,083人

75歳～	20,959人
65～74歳	21,270人
15～64歳	114,390人
6～14歳	15,061人
0～5歳	9,037人
合計	180,717人

75歳～	454,366人
65～74歳	452,709人
15～64歳	2,374,255人
6～14歳	285,140人
0～5歳	177,762人
合計	3,744,232人

地区別計画推進委員会の開催状況

注) 長津田みなみ台7丁目のデータは、新治西部地区・十日市場団地地区に集計しています。

第1回

平成30年9月22日

13:30～15:30

長津田スカイハイツ第2集会所

- ・データ集から見る長津田地区について
- ・長津田地区向こう三軒両隣ともに支え合うまちづくり運営委員会について

通信No.15 発行

第2回

平成31年2月2日

13:30～15:15

長津田スカイハイツ第2集会所

- 「障害理解について」
- ・当事者からのお話し
- ・意見交換

通信No.16 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成30年度地区別計画推進状況



長津田地区



～向こう三軒両隣～ ともにささえあう
福祉の街 長津田 を目指して！

長津田地区では、『地域情報の発信と共有』『若い人も高齢者も活躍できる地域づくり』『日頃の見守りから「いざ」という時の支えあい』『認知症の人も障がいのある人も、その家族も暮らしやすい地域づくり』をすすめることを目標に、活動に取り組んできました。

「障害のある方への理解」の取組み

「障害」についての理解を進めるため、今年度は「発達障害」について学び、当事者から本人の障害についてや日々の過ごし方について話を聞きました。その後、グループワークにて、気づいたことや感想等を共有しました。



(写真：地区別計画推進委員会の様子)

「認知症」に関する取組み



今年度も、長津田地区社会福祉協議会主催の認知症講演会を実施します。

今年度は、「注文をまちがえる料理店のこれまでとこれから」をテーマに、間違えることを受け入れ、間違えることを一緒に楽しむというコンセプトの料理店の取組みから、認知症の方もこれから認知症になるかもしれない私たちも、安心して暮らし続けられるまちづくりと一緒に考えます。

元気づくりステーション誕生！

長津田地区初の元気づくりステーション、『元気じょうずになるサロン』が発足しました。食を通じた元気づくりを目標に、月1回、介護予防普及啓発事業のOBによる「長津田けんき応援隊」がレクリエーションを担当し、地域の方による手作りの介護予防活動が展開されています。



長津田地区別計画推進委員会



長津田地区別計画推進委員会 平成30年10月発行 第3期No.5(通算No.15)
<連絡先>長津田地区別計画推進委員会事務局 緑区地域振興課内 TEL:930-2311

長津田地区別計画推進委員会通信



平成30年9月22日(土) 長津田スカイハイツ第二集会所において、今年度1回目の
「みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」を開催しました。

☑ 成長続けるまち・長津田。

- ・人口は増加傾向。今年春には4万人を突破!
- ・15歳未満の子どもの数も区内11地区中最多。約5,600人。
- ・高齢者のいる世帯は全体の28%で増加傾向にある。

(横浜市統計ポータル・緑区地区別暮らしのデータ集・平成27年国勢調査より)



☑ 長津田の地域福祉のこれまでの主な取組・成果・課題を確認



向こう三軒両隣共に支え合うまちづくり運営委員会 ★これまで(H26~)の成果★

- ① 認知症の取組
⇒「認知症講演会」の実施(毎年度、以降継続中)
⇒「認知症サポーター養成講座」の学校等での積極的な推進、徘徊模擬訓練検討
- ② 新聞販売店・介護保険事業者との見守り協定締結
⇒地域の見守りネットワーク「長津田ささえあいネット」誕生
⇒平成28年度には地域の介護保険事業所にも協力を拡大して展開中
⇒南長津田団地での出張介護保険講座の開催、認知症講演会のPR協力など、見守りの枠を超えた各種連携した取組も実施
- ③ 「ハツラツ!健康麻雀」事業の実施⇒登録者100人以上に拡大して展開中
- ④ 災害時における支援の充実
⇒集合住宅向け安否確認用マグネットの作成、黄色いバンダナ掲出訓練
- ⑤ 「住民支え合いマップ」(孤立している人などを確認する手法)を区内初実施
他 南長津田団地の福祉活動拠点(「カフェみなみ」)の整備・運営支援等
高齢者外出支援事業アンケートの実施 などなど

様々な取組を進める一方、課題も・・・

- ・様々なテーマについて、課題検討から実行までを、いつも同じメンバーで行っているため負担感も大きく、課題感や議論の内容が偏りがちになってしまふ。
- ・29の自治会、4万人の人口を抱える長津田において、少し将来のこれからの中津田を考えていく中では、より多くの人の声を集めながら、関わる様々な機会を増やしていくといけないといけない。

そこで、今回はこれまでの取組・成果等を踏まえて、今後どんなテーマや取組を進めていったいか意見交換を行いました。詳しくは裏面をご覧ください。

地域福祉保健計画とは…

「誰もが安心して暮らし続けられる緑区を目指して地域の福祉保健を推進するために区民の皆さん、事業者、行政が協働で取り組む計画」です。



プランの情報は動画でも紹介中⇒
「みどりのわ 動画」で検索。



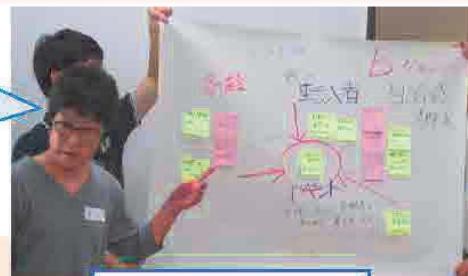
委員会で出たご意見の一部をご紹介します～4つのグループで検討・発表しました。



健康マージャン、マップ、カフェ等各取組の実績があがっている。例えば、近所の結びつきを強く深めるために「ボランティアカード」を作成・配付し、それを提出すると何か特典がある等の具体的なアイデアが出てくるといいのでは。地域行事等への参加が限られている現状なので、もっと広報に力をいれつつ、参加しやすい取組にしていけたらいい。

A グループ／井上さん

課題に感じるのは、①高齢者支援 ②若い転入者の支援 ③自治会加入の3つ。この3つの課題が触れ合える場をつくる。つまり、お祭り、お餅つき大会等、各種イベントを継続・充実・拡充させていくことが大事！！



B グループ／原田さん



特に「子育て」では、赤ちゃん教室卒業後にふれあう場所がないため、そのニーズがある。さらに、自治会単位だと参加できない親子が生じてしまうので、自治会のくくりを外して、いくつかの地域で自治会加入未加入に関係なく一緒に取り組めるといいのではないか。そこから自治会のことも知ってもらえば。

C グループ／松方さん



見守りに必要な人にどう気づけるか。集合住宅と戸建てでは見守り方も変わってくる。誰かとつながっていることが大事。そういうノウハウ等を自治会毎に共有できる、話し合えるような会議になっていくといい。

D グループ／秋山さん

これまで長津田では特に「認知症」に関して力を入れて取り組んできたが、長津田は子ども・子育て世代もとても多いまち。子育ての悩みの声を聞くこともある。これからは専門部会的な組織を小規模に開いて、より身近な人たちが話し合える場をつくれたら、より具体的な声を反映した現実的な解決策が見つかることではないか。

魅力的な、力を貸してくれる人はたくさんいると感じている。今後のキーワードは「親子に対する支援」。住民が自治会を知らないのが現実。どんなことをしているのか知ってもらうことが大切。情報発信が大切で、柔軟に対応していく必要がある。高齢者の場作りとともに、親子に対する支援もしていきたい。



井上敏正委員長

【平成30年度長津田地区別計画推進委員】(五十音順、敬称略、○：委員長)

秋山博昌、市木智子、井上孝男、○井上敏正、井上宏子、大瀧正春、岡部茂男、岡部豊、荻野邦夫、柿崎恒彦、栗山孝子、小泉幸三、小林由美子、近藤光男、櫻澤廣美、佐塙保恵、佐藤英一、志田久男、鈴木和雄、鈴木勝、鈴木正光、沼尾礼子、原田ますみ、疋田文賢、福田幹男、藤野正義、本所敏江、前田寛、松方ひとみ、湯浅政一、横塚貴、横塚靖子、渡口博



長津田地区別計画推進委員会 平成31年3月発行 第3期No.6(通算No.16)
<連絡先>長津田地区別計画推進委員会事務局 緑区地域振興課内 TEL:930-2311



長津田地区別計画推進委員会通信

平成31年2月2日(土) 長津田スカイハイツ第二集会所において、今年度2回目の「みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進委員会」を開催しましたので、当日の内容をお伝えします。

地域のみなさま、ぜひご覧ください!



第2回 テーマは、目標4にある障害についての理解

第3期(平成28年から平成32年の)長津田地区別計画の目標

- ◆目標1 地域情報の発信と共有をすすめます
- ◆目標2 若い人も高齢者も活躍できる地域づくりをすすめます
- ◆目標3 口頭の見守りから「いざ」という時の支えあいにつなげます
- ◆目標4 認知症の人も障がいのある人も、その家族も暮らしやすい地域づくりをすすめます



発達障害の特性と理解について

最近耳にすることが多なくなった“発達障害”という言葉。今回の地区別推進委員会では、発達障害は、ご本人の性格等ではなく、脳の機能障害であること、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等様々な障害名はあるけれど、発達障害は実はとても身近な障害であること、とても誤解されやすい行動等があるけれどそれ故生活のしづらさを抱えていること、そのため、障害に対する正しい理解と相手への思いやりを周囲の人が持つことで、ご本人の生活や気持ちが変わっています。

今回の地区別計画推進委員会では、そのために、地域で何ができるのか考えてみました。



当事者の方からお話ししていただきました。

障害について意識したきっかけ：テレビで発達障害の特集番組を見ていたとき、自分自身の状態にあてはまるものを感じました。そのため自分で区役所相談に行き、その後医療機関を受診することになりました。

現在の暮らしは・・・：訪問看護、訪問介護サービスを毎週利用し、掃除や買い物、調理等の支援を受けています。

暮らしの中で困っていること：包丁が怖くて触れない、整理整頓ができない、知らない場所に行くと歩いている場所がわからなくなりパニックになる。人混みが怖く感じ、騒音で頭痛を起こすこともある。知っている場所でも変化があるとわからなくなる。人の顔を覚えられない

今後の希望は・・・：ヘアスタイルや服装等と一緒に考えてくれる人がほしい、知り合いを増やし少しでも外に出られるようになりたい、人に必要とされていると感じる機会がほしい。

地域福祉保健計画とは…

「誰もが安心して暮らし続ける緑区を目指して地域の福祉保健を推進するためには区民の皆さん、事業者、行政が協働で取り組む計画」です。



プランの情報は動画でも紹介中⇒
「みどりのわ 動画」で検索。



委員会で出たご意見の一部をご紹介します～4つのグループで検討・発表しました。

当事者の方のお話では、自分で障害を客観的に判断する力があり、また他人とつながりたい思いがあり、この場に出席してくれた勇気に、心より感謝申し上げたい。こどもにはまんべんなく声をかけ、障害と知っていても皆と同じようにやさしく見守る姿勢が大切だと感じる。



A グループ／市木さん



B グループ／疋田さん

本日は非常に貴重な体験ができた。まず、一人一人が当人の声を聞いて少しでも力になれる活動をしていきたいと思う。

こどもについては、気づきとつなぎの支援、民生委員の活動にも重なるが、障害を持った方々のために場をつくっていけたらよいと話し合った。

長津田では認知症の取組を続けて来て理解が広がってきたように、障害理解も広がっていくとよい。



C グループ／佐藤さん



D グループ／佐塚さん

まずは知ることが大切。直接伺うことでしか理解できないことがある。本日は貴重な時間を持てた。グループワークで、民生委員の中で地域で、取り組みたいことも上がった。こどもの特性が明らかな子には、学校でも様々な手立てをしているが、中学生になると社会につながっていくので、本人のためになること、できることを学校として今後も考えていきたい。小さな一步を踏み出すことが大切。



井上敏正委員長

まちづくりのために地域の方々に話を伺うと、社協やケアプラさえ知らない人が多い。4万人を超える住民の多い長津田地区で、差別なく同じ目線で多様な話ができることが理想。関係機関よりもまず身近な人に相談できる地域を目指していきたい。そのために、皆様には今後も協力いただきたい。

【平成30年度長津田地区別計画推進委員】(五十音順、敬称略、○:委員長)

秋山博昌、市木智子、井上孝男、○井上敏正、井上宏子、大瀧正春、岡部茂男、岡部豊、荻野邦夫、柿崎恒彦、栗山孝子、小泉幸三、小林由美子、近藤光男、櫻澤廣美、佐藤保恵、佐藤英一、志田久男、鈴木和雄、鈴木勝、鈴木正光、沼尾礼子、原田ますみ、疋田文賢、福田幹男、藤野正義、本所敏江、前田震、松方ひとみ、湯浅政一、横塚竜、横塚靖子、渡口博